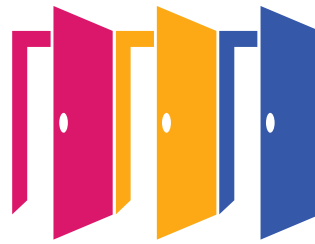


RID2660 地区国際奉仕委員会 NEWS LETTER

2020-21 年度 第 5 号



ロータリーは機会の扉を開く

ご挨拶

2020-21 年度 地区国際奉仕委員会
委員 津田 和義



2021 年国際大会 バーチャル開催

バーチャル国際大会には、
ロータリーの会員と参加者なら
どなたでもご参加いただけます。

〈バーチャル国際大会 登録料〉

5月7日まで：49ドル

5月8日～6月16日まで：65ドル

各大会前会議の登録料：20ドル

国際大会と大会前会議の登録料には、
友愛の家へのアクセスが
含まれています。

今後もこのほかの情報や最新情報が
My Rotary に掲載されますので、
随時ご確認ください。

rotarytaipei2021.org

平素は地区国際奉仕委員会の活動にご理解を賜り誠にありがとうございます。今年度も残り2ヶ月となり何かと動きのある昨今ですが、3度目の緊急事態宣言発出で、未だコロナの脅威と共存しながらのクラブ運営でのご苦勞を察しお見舞い申し上げます。

さて、2660地区国際奉仕委員会より第5号 NEWS LETTER 発刊をご案内いたします。今回は非常に活発な国際奉仕活動をされている大阪平野ロータリークラブのユニークな活動をご紹介します。

大阪平野ロータリークラブは2017～2018年度にグローバル補助金を利用して、タイ国ランパン市において「心不全の疾病予防と治療」プロジェクトを、また2019～2020年度にもグローバル補助金を利用して、タイ国ナン市において「地方公立病院の麻酔機器に焦点を当てた病気の予防と治療」プロジェクトを、さらに2020～2021年度においては地区補助金を利用して「平野区中学生用読書ノートの作成提供」プロジェクトを実行されていますが、今回ご紹介するのは、2019～2020年度に大阪平野ロータリークラブ45周年の記念プロジェクトとして実行されたセブ島イナヤワンでの音楽練習場寄贈事業です。

グローバル補助金、地区補助金を利用しない形で、このようなユニークな形の国際奉仕活動について大阪平野 RC 田島 暢（とおる）前国際社会奉仕委員長にお話を伺いました。

各クラブの皆さまのご参考になれば幸いです。

NEWS LETTER 2020-21 年度 第 5 号



(大阪平野 RC 田島 暢 会員)

大阪平野ロータリークラブ

<例会場>

ホテルモントレグラスミア大阪
大阪市浪速区湊町 1-2-3
TEL : 06-6630-1112
ビクターフィー : 4,500 円

<例会日時>

毎週木曜日 12 : 30~13 : 30
会員数 52 名
(2021 年 4 月 1 日現在)

〔2020-2021 年度 事業紹介〕

実施国・実施地域 : フィリピン セブ島 イナヤワン
活動内容 : スラムの子供たちに音楽練習場を寄贈
事業予算 : 50 万円
地区補助金 : 利用せず

〔活動目的〕

セブ島はリゾート地のイメージがありますが、実際にはスラム街がいくつもあり、そこで暮らしている子供たちは観光客から財布やスマートフォンを盗んだり、スリをしたりするような生活を送っており、上手に窃盗・スリを行ったことが子供たちのなかでヒーロー視されるような価値観のなかで日々を過ごしています。このような子供たちに夢や希望を持ってもらうためにどうすればよいか？という問題解決の一助として、音楽練習場を寄贈されたものです。



〔活動内容〕

特定非営利活動法人セブンスピリット（本部東京都豊島区）は、上記の問題解決のためにフィリピンの子供たちが音楽とスポーツを通して学び、子供らしく遊べるように、という活動を 2013 年から実施されています。

日本では小学生の一時期にしか利用せず、その後は使われなくなっている鍵盤ハーモニカやリコーダーを現地に送り、ストリートでの音楽教室を始めたのが活動の発端です。

セブ島に仕事で訪れた田島 前国際社会奉仕委員長が、ロータリアンとしても何か手助けできないかと考えていたところ、大阪平野ロータリークラブの 45 周年テーマである「青少年の輝く未来の礎に」との合致、また同クラブでの奉仕活動の理念である「魚を与えるのではなく、魚の釣り方を教えよ」との合致もあり、事業候補の選出⇒現地調査発掘⇒委員会に報告・決定⇒理事会に報告・決定というプロセスを経て事業の実施に至ったものです。

〔お話を伺って〕

今回、コロナ禍でもありますので、リモートでのインタビューの形になったのですが、一番興味深かったのは、スラム街の子供たちへの働きかけとして、私などが最初に思い浮かぶのは衛生環境の改善や、食生活の改善のような日本における一般的な生活水準から見た何らかの支援という形になりがちなところを「音楽」という生命や健康との関わり合いという観点からはワンクッションあるようなテーマに着目された点です。

しかしながら、お話を伺ううちに、スラムのような厳しい環境にあるときにこそ「音楽」の果たす役割は私たちが考えるよりもずっと大きいのではないかと教えていただき、大阪平野ロータリークラブの慧眼に感心しきりという印象でした。かつては、うまくスリをしたことを自慢していた子供たちが、演奏活動や来日公演等の経験を積むことによって世界が広がり、自信を持ち、将来の夢としてパイロットになりたい、教師になりたいというように変わってきているとお話もありました。ロータリークラブの国際的な仕組みを利用して6つの重点分野（現在は7つの重点分野）における国際奉仕活動を実行することももちろん素晴らしいことなのですが、ちょっと目線を変えて各クラブで独自の国際奉仕活動を行うことも、原点回帰のような意義深さがあるのではないかと感じた次第です。



< 発刊 >

2020-21 年度

RID2660 地区国際奉仕委員会

- | | | |
|------|--------|---------------|
| 委員長 | 木下 基司 | (吹田西) |
| 副委員長 | 宮崎 正人 | (高槻東) |
| 副委員長 | 北井 雄大 | (大阪平野) |
| 委員 | 津田 和義 | (大阪北梅田) |
| 委員 | 徳上 洋之 | (大阪リバーサイド) |
| 委員 | 國司 真相 | (池田くれは) |
| 委員 | 豊田 勝 | (大阪西南) |
| 委員 | 津村 昌明 | (茨木西) |
| 委員 | 西本 恵美子 | (高槻) |
| 委員 | 中根 三恵子 | (大阪ユニバーサルシティ) |

■ 委員会 毎月第1木曜日(原則) ガバナー事務所にて開催 ■

NEWS LETTER に関する お問い合わせ

国際ロータリー第 2660 地区 ガバナー事務所
 〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館 6F
 TEL : 06-6264-2660
 E-mail : kamo@ri2660.gr.jp